

農地整備事業地区の概要

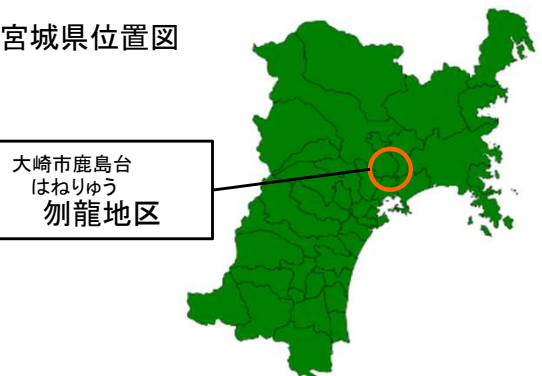
- 事業名：農業競争力強化農地整備事業
- 地区名：刎龍地区（大崎市）
- 受益面積：A=73.4ha
- 総事業費：1,654百万円
- 工期：H30～R8
- 関係市町村：大崎市
- 土地改良区：美里東部土地改良区
- 導入作物予定：水稻、大豆、ねぎ等
- 地区の特徴・PRポイント

大正初期の整備による10a区画が散在した地区。排水不良、農道の脆弱・狭小で作付品目が限られていたため、全域に暗渠排水を整備し、農道も大型機械走行可能とすることで水稻以外の作付拡大を図る。高収益作物はねぎ中心の導入計画であるが試験栽培しながら作付品目検討を継続中。

県内位置図

- 位置 おおさきし
宮城県大崎市

宮城県位置図



作付け計画・実績

【作付計画（促進計画又はTPP計画）】

- かぼちゃ A= 0.5ha
- たまねぎ A= 0.5ha
- 長ねぎ A= 2.0ha

【作付実績（R5）】

- 青ねぎ A= 0.1ha

【作付計画（R6）】

- さつまいも A= 0.5ha

取り組み内容

【担い手の状況】

（有）エイト農産がR5より青ねぎ試験栽培、R6はさつまいもを試験栽培中。

【課題とその対応状況】

規模拡大の可否、作付品目の検討が必要。

【今後の展開方向】

引き続き作付品目を検討し、高収益作物の生産拡大を進めていく。

地区位置図・実践エリア

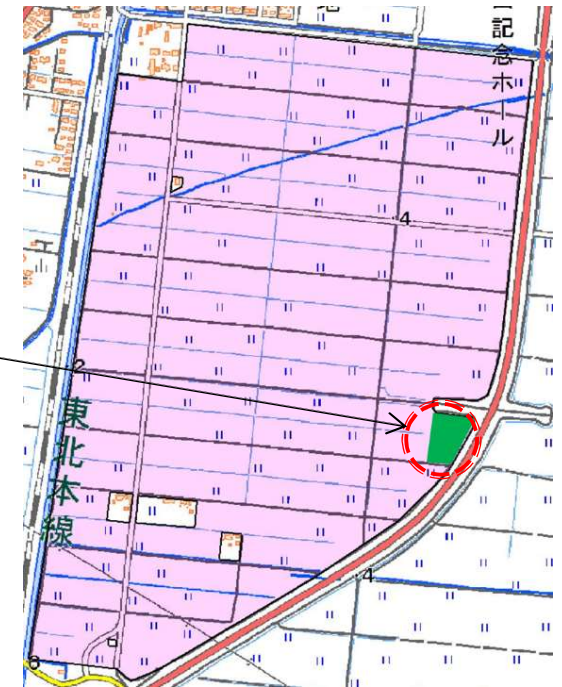


（定植直後）



（収穫前）

さつまいも栽培の様子



- ：農地整備事業地区
- ：さつまいも作付けエリア